

取り組んだ日 月 日

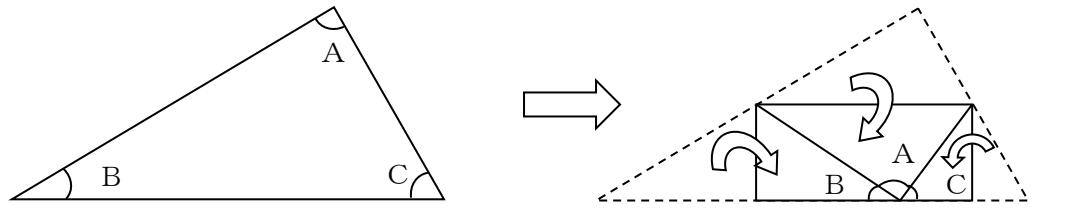
5年
15
解説

内角の和、角柱、円

—年 —組
名前

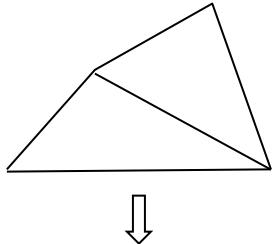
三角形の角の大きさの和

どんな三角形でも、3つの角の大きさの和は 180° です。



四角形の角の大きさの和

どんな四角形でも、4つの角の大きさの和は 360° です。



四角形を対角線で2つに分けると、三角形2つ分になる。

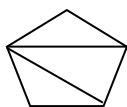
$$180^\circ \times 2 = 360^\circ$$

四角形の4つの角の大きさの和は 360° になる。

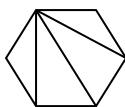
三角形、四角形、五角形、六角形などのように、直線だけで囲まれた図形を多角形という。また、となり合わない頂点を結んだ直線を対角線という。

多角形の角の大きさの和

同様に、五角形や六角形などの多角形の角の大きさの和も、対角線をひき、三角形がいくつ分できているかを考えれば求めることができます。



五角形は三角形が3つ分
 $180^\circ \times 3 = 540^\circ$



六角形は三角形が4つ分
 $180^\circ \times 4 = 720^\circ$

★どの辺の長さも等しく、どの角の大きさも等しい多角形を正多角形という。

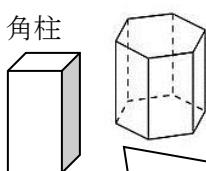
円周と直径

円の周りのことを円周といいます。[円周=直径×3.14(円周率)]で求められます。

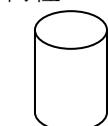
角柱や円柱の上下の面を底面、横の面を側面という。

角柱と円柱

角柱



円柱



2つの底面は平行で、合同である。

円柱の側面のように曲がった面を曲面という。

底面が三角形、四角形、五角形の角柱を、
それぞれ三角柱、四角柱、五角柱という。